

2026FIDジャパン・チャンピオンシップバスケットボール大会

〔第29回〕

競技要項

1. 競技規則

- ・ 現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則による。
※但し、リーグ戦及び一部の順位決定戦については特別ルールで実施する。

2. 競技方法

- ・ 試合時間は、10 分クォーター制とし、第1クォーターと第2クォーター(前半)の間、第3クォーターと第4クォーター(後半)の間、および各オーバータイムの間にそれぞれ2分間のインターバルを設ける。
- ・ ハーフタイムのインターバルは 10 分間とする。
- ・ 試合開始は定刻とし、試合間が 5 分未満の場合につき、前の試合終了時から 5 分後に試合を開始する。

= 男子 =

【上位トーナメント (KING8)】

- ・ 昨年度同大会の上位 8 チームによるトーナメント戦を行う。

【下位リーグ (JACK)】

- ・ KING8を除く全チームを 4 つのブロックに分けリーグ戦を行う。
- ・ 各ブロック 1 位による順位決定トーナメント戦を行う。
- ・ 試合時間は 10 分ハーフ制とし、前半は公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則の第1クォーター、後半は第4クォーターのルールを適用し、タイムアウトは各1回ずつとする。
- ・ ハーフタイムのインターバルは 2 分間とする。
- ・ 試合開始は定刻とし、試合間が 5 分未満の場合につき、前の試合終了時から 5 分後に試合を開始する。
- ・ 同点の場合、順位決定トーナメント戦を除き、延長戦は実施しない。
- ・ 同一リーグ内での順位決定方法については、公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則 P95(D1-3)による。

※次年度大会における自動入れ替え制について

- ・ 今大会における JACK 優勝チーム・準優勝チームが次年度大会に出場する際には KING8へ昇格とする。その場合、今大会におけるKING8の 8 位チーム・7 位チームはその順番でJACKへ自動降格とする。

= 女子 =

- ・ 全 10 チームによるトーナメント戦を行う。

- ・ 準々決勝で敗退したチームは 5 位決定戦を、1回戦で敗退したチームは順位決定のリーグ戦を行う。
- ・ 試合時間は 10 分ハーフ制とし、前半は公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則の第1クォーター、後半は第4クォーターのルールを適用し、タイムアウトは各1回ずつ

とする。

- ・ ハーフタイムのインターバルは 2 分間とする。
- ・ 試合開始は定刻とし、試合間が 5 分未満の場合につき、前の試合終了時から 5 分後に試合を開始する。
- ・ 同点の場合、順位決定トーナメント戦を除き、延長戦は実施しない。
- ・ 同一リーグ内での順位決定方法については、公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則 P95(D1-3)による。

(コート内でのウォームアップについて)

- ・ 前の試合終了後から試合開始定刻の 1 分 30 秒前まで(試合間が 5 分を切る場合は前の試合終了後から 3 分 30 秒間)について認める。
- ・ 前の試合がフルゲームの場合、ハーフタイムにおけるウォーミングアップも認める。

3. 服 装 等

- ・ 出場選手は、濃色と淡色(白色)の 2 種類のユニフォームを用意し、原則としてタイムスケジュールの記載通りにユニフォームを着用すること。但し、2 試合目以降については、両チームの協議により、ユニフォームの色の濃淡を変更することができるが、その旨を必ず事前に競技本部へ知らせること。また、その場合でもベンチは変更しない。
- ・ 番号は、0、00及び1から99までの番号を使用し、審判とスコアラーにはっきりと分かるように付けること。
- ・ リバーシブルウェアの着用を認めるが、事前に大会事務局まで連絡をすること。
- ・ 試合中に身につけることのできるものについては競技規則の通りとする。

4. 試 合 球

- ・ 試合球は、公益財団法人日本バスケットボール協会検定球、男子は 7 号球(モルテン B7G5000)、女子は 6 号球(モルテン B6G5000)とし、主催者が用意する。

5. チームベンチ

- ・ チームベンチは、タイムスケジュールにて淡色と記載されているチームがオフィシャル席に向かって右側とする。

6. 開始式・表彰式

- ・ 開始式は行わない。
- ・ 表彰式は、競技終了後にフロアにて行方。JACK は上位 2 チームを、KING8・QUEEN は上位 3 チームを表彰する。

7. そ の 他

(チームベンチエリアについて)

- ・ チームベンチエリアには、事前に登録したコーチ、アシスタントコーチ、マネージャー、サポートスタッフ、選手及び主催者が認めた者以外は入ることができない。

(エントリー変更について)

- ・ やむなく登録メンバー(スタッフ・選手)を変更する場合は、指定のエントリー変更用紙を使用すること。期限は 2026 年 7 月 27 日(月)正午までとする。以降の変更、訂正は一切認めない。ただし印刷の都合上、エントリー変更の内容は大会プログラムに反映しない。

(競技場内について)

- ・ チームベンチエリアに入る者のほか、主催者が認めたもの以外は入ることができない。
- ・ 会場内の秩序については、競技役員の指示に従うこと。

(貴重品について)

- ・ 大会開催中も、施設内の一部では一般の方が利用しているため、各チームにて貴重品の管理を徹底すること。

(水分補給について)

- ・ 適切な水分補給をして、熱中症などの積極的な予防を心掛けること。

以上